

令和6年度第1回定例地域会議議事録

1. 開催日時：令和6年7月7日（日） 13時30分～16時30分
2. 開催場所：近隣センターこもれび多目的ホール
3. 出席者：35名
【自治会・町内会・町会】16団体21名
泉自治会会長、天王台ファミリーハイツ自治会副会長、笹山町会会長、
あびこ天王台ハイツ自治会会長・副会長、天王台西自治会会長・副会長、
東高野山自治会会長、我孫子天王台住宅自治会会長、東我孫子区自治会会長、
大久保町会会長・副会長、大久保台自治会会長、小暮町内会副会長、高野山自治会会長
早稲田地区自治会会長、藤和天王台ハイタウン自治会会長・事務局長
高齢者子どもサポート会会長、ヒルズ我孫子ガーデニア自治会会長、
リーベスト天王台理事会理事
【我孫子市】2名
市民生活部市民協働推進課係長、主事
【天王台南地区地域会議推進委員会】12名
委員長、副委員長、事務局長、防災防犯分科会座長、地域活性化分科会座長、事務局7名
※氏名省略（会議資料出席者名簿を参照願います。）
4. 会議次第
 - （1）自治会活動の現状について・・・市民協働推進課 係長
AEDを設置する為の補助金制度の説明
 - （2）高野山自治会の概要と活動について・・・高野山自治会会長
 - （3）自治会運営の手引きについて・・・東高野山自治会会長
 - （4）マンション自治会の活動と運営について・藤和天王台ハイタウン自治会
 - （5）防災・防犯分科会の活動について
 - （6）地域活性化分科会の活動について
天王台地区で利用できる「ごみ出し支援」について
5. 地域会議推進委員会 委員長あいさつ（要約）

本日は、ご出席頂きありがとうございます。本日の会議は、実は、今年の2月に開催する予定でした。5自治会の活動の現況を講演頂く事にしていましたが、生憎、改選時期を控えている自治会が多く、ご出席数が少なく止む無く中止した経緯がありました。

前回講演頂く自治会役員の方が、作成して頂いた資料を、今回、お話を頂く事にさせて頂きました。

10月6日には、東我孫子区防災会にご協力を頂き、「自治会合同防災体験訓練」を開催致します。是非、ご参加頂き、他の自治会とのコミュニケーションを図って頂きます様お願い致します。

※議事に先立ち

大久保町会：「天王台南地区推進委員会」とは、どのような組織なのか説明して頂きたい。

市民協働推進課 係長・・・

本日の「地域会議」を開催するのが、「天王台南地区推進委員会」になります。

市が、この「近隣センター」を業務委託しているのが、「こもれびまちづくり協議会」と言う事で、この「まち協」が中心となり「地域会議」と言う、つながりをつくれます。

そこで、地域のさまざまな活動団体が集まり、地域の課題等を話し合う場をつくり、市が支援し、「こもれびまちづくり協議会」が、中心となって活動します。

現在、活動しているのは、「つくし野」・「新木」など5つとなっています。この他は、湖北地区では、「自治会連合会」と言う組織を作り活動をしています。

6. 議 事

- (1) 自治会活動の現状について・・・我孫子市市民協働推進課 係長より講演
講演資料を参照願います。

- ・ AED 設置に関する補助金について説明

自治会等で AED を設置するための補助金制度があります。

設置条件：①24 時間誰でも使える状態で AED を設置する。

②設置場所から半径 100m以内に 24 時間誰でも使える状態の A E D が
ない事。

③対象経費の 2 分の 1（1,000 円未満切り捨て）上限：購入 25 万円

○講演終了後の質疑

- ・ 藤和天王台ハイタウン自治会・・・

講演して頂いた中で「TOKATSU 自治会フォーラム」が開催され参加しました。グループ討議の意見で、マイナスの意見もあったが、前向きなプラスの意見もあった。このような会議では、意見を言う場であるとの認識で、我孫子市が、各自治会・町内会・町会の方向性を示す様な話が出来れば良いと思った。

市民協働推進課 係長・・・

自治会等の運営に関しては、試行錯誤しているところである。我孫子市に新規転入した方々に、自治会加入について話をしているが、結果としては結びついていない状況です。

能登の災害があったが地域のつながりが重要である事が認識されたと思う。我孫子市としても、様々な事例を参考にて検討をしている。

自治会等の単体ではなく、隣接する自治会等と協力し合いながら、自らの自治会等の足らない部分を互いに補う事は出来ると思う。重要な事は、各々のつながりと思う。隣近所であっても知らないと言う事が多々ある。「天王台南地区地域会議推進委員会」でも「あいさつ運動」に取り組んでいます、基本は、「あいさつ」をする事から「つながり」が生まれる。

基本的には「人と人」とのつながりであり、そのつながりを「強固」にすると同時に「広める」事が重要です。我孫子市も支援をして参ります。

- ・早稲田地区自治会長・・・自治会加入のメリットは何か。明確な回答をお願いしたい。

市民協働推進課 係長・・・

自治会とは住民同士が協力して、地域の親睦、地域自治などの為に組織された地縁に基づく任意団体。

自治会加入の最大のメリットは「コミュニティづくり」

1. 地域コミュニティ（地域の愛着を育む）

- ・夏祭りやイベントの開催
- ・近隣住民との交流機会の増加
- ・公共情報等の取得

2. 環境づくり（きれいな地域を維持する）

- ・ごみゼロ運動の実施
- ・ごみ集積場の設置・管理

3. 住民同士の共助（住民同士が協力して、安全を確保する）

- ・市などに要望しやすい（街灯の増設など）
- ・防災訓練の実施、災害に備えた備蓄品などの整備
- ・子供の見守りや防犯パトロールの実施

（２）高野山自治会の概要と現状について・・・高野山自治会長

私が、自治会長になった時に、自治会とは任意団体である。生活が大変であった時期に各々では活動が出来ないとの事があり、地域毎で組織が出来始めたのが、自治会となった経緯がある。自治会に加入するメリットと言うと、引っ越して来た人に於いては、当然出せるとの認識ですから、ゴミ出しの場所に行くと「自治会管理」と書いてあるが、当然ゴミは置くとすると、ゴミ当番からクレームが起こる。ゴミを出すのなら「ゴミ当番」して下さいとの話から自治会加入に繋がる。

講演資料を参照願います。

○講演終了後の質疑

- ・早稲田地区自治会長・・・ごみゼロ運動は、どのような活動なのか

高野山自治会長・・・班長が権限を持ち、集合場所に集まりゴミ集める。今は、道にゴミが落ちていないので、各自の家の周りに落ちているゴミを拾う事をしている。

- ・早稲田地区自治会長・・・町内会（自治会の地域）のゴミ清掃の事ですか。

高野山自治会長・・・そうです。以前は、我孫子市で実施していたが、今は、自治会等の団体で実施する事になった。各班長が集合場所を決め、参加

者を記録し、軍手などの用具をわたす。飲み物も渡す。参加率は、約7割となっています。

・ボーリング大会は、どこで開催しているか。どの様にして集合しているか。

高野山自治会長・・・場所は、柏のアリオ（ラウンドワン）で開催し、現地集合としている。土曜日の朝に開催している。

（３）自治会運営の手引きについて・・・・・・東高野山自治会長

自治会運営の手引きについて、お話をさせていただきますが、前段でお話を2項目させていただきます。最終的には「手引き」としましたが、マニュアルとか他にも案が出ました。マニュアルと言うと答えが書いていると捉え、そのとおりにすれば良いと思ってしまう。作成した当方としては、必ずしも意図していない。この「手引き」を作成した主旨は、自治会業務の全体像を把握したいとの思いから作成しました。

何故、その様な事を考えたかという、役員等の成り手がいない、頼んでも断られてしまう。頼まれた人でも、何をして良いか判らず不安がある。

世代交代や役員交代を円滑に行うには、全体像が見える化する事が発想の原点です。

全体像を明確にする、項目を全て出す事によって見直しをする項目や必要のない項目が明確になる。

2 番目としては、各自治会・町会・町内会の共通の手引きと言う物は出来ないと思います。世帯数・設立の年数・活動についても各々違います。東高野山自治会の骨格を話した上で、2 枚の資料を説明致します。

1 枚目は「東高野山自治会運営の手引き」、2 枚目は「目次」となっています。

講演資料を参照願います。

（４）マンション自治会の活動と運営について・・・・藤和天王台ハイタウン自治会

マンション自治会以外の自治会・町内会・町会の役員の方が多く参加していますが、マンションと言う特殊な環境ですので、皆様方に参考になるかは、わかりませんが説明させていただきます。

説明の前に、市民協働推進課係長にお願いしたい事があります。東葛自治会フォーラムが開催されて参加し大変良い会議だった。第2回が開催されるか分からない状況なので、是非、我孫子市として、開催が出来る様に働き掛けて頂きたい。また、我孫子市でも自治会フォーラム的な会議を開催して頂きたい。また、スクール形式ではなく、ワークグループでの会議形式が良いと思う。

講演終了後の質疑

・天王台ハイツ自治会・・・管理人がいると思うが、管理組合との関わりにつて

事務局長・・・管理組合は、マンションの物理的資産価値を担い、マンションのコミュニティの私的な方は、自治会が担っている。

・ヒルズ我孫子ガーデニアヒルズ自治会・・・防災関係で伺いますが、備蓄品として3日程度と言われているが、7日分の備蓄が必要と考えている。同じ、マンションの立場から備蓄品の場所などを教えて頂きたい。

事務局長・・・当マンションでも、ハザードマップでは3mの浸水が想定されていますが、防災倉庫は平地に7棟ある。防災倉庫に備えている物は、地震を想定している。その備品は、マンションの扉は強固に出来ているので、取り外す事が出来る道具だとか、非常用発電機、投光器、冬場用の暖房器具、住民個々には簡易トイレを7日分を備蓄している。住民の方は、50枚から70枚程度を保有している。

食料については、自助と言う事で自治会では、備蓄していない。毎年、マンション住民に呼び掛けて、水は7日分用意して下さいと言っている。

- ・ヒルズ我孫子ガーデニアヒルズ自治会・・・水とアルファ米を準備している自治会はあるのか。また、市役所では情報を持っているのであれば、紹介して頂きたい。

事務局長・・・市で備蓄している食料は、全市民の半日分もないと聞いているので、自助で確保する必要がある。

- ・天王台ファミリーハイツ自治会・・・管理組合は、1年任期か2年任期で、自治会は1年任期である為、継続性がない為に計画の遂行が出来ない事がある。藤和天王台ハイタウン自治会の役員任期が長いようですが、役員任期と役員の選出方法について伺いたい。

事務局長・・・規約では任期2年となっています。毎年5月の総会において議案提出して承認を得る。再任は妨げないとなっている。新規の役員立候補者がいないのが現状です。初めから役員をしている方が3名いる。

【地域会議の活動報告】

(5) 防災・防犯分科会の活動報告

令和6年度の「防災・防犯分科会」の活動方針は、3つの課題に取り組んで参ります。

課題1.自分の命は自分で守る

防災の意識を高める。 共助の意識を高める。

課題2.地域会議の広報誌「つながり」で情報発信

自治会等に「防災・防犯」の役立つ情報を発信する。

課題3.自治会の合同防災訓練の実施

自治会等の合同防災訓練を支援する。

令和6年度は、東我孫子区自治会防災会の支援を頂き、10月6日(日)に「自治会合同防災体験訓練」の実施を行います。

・AED体験 ・初期消火体験 ・簡易トイレ体験

○我孫子市防犯指導員連絡協議会からは、市内一斉パトロールの参加者が減少しています。パトロールの参加をお願いしたい。年5回の実施。

犯罪者に狙われない町づくりをして行きたい。

【説明後の質疑】

- ・AEDを取り扱いするには、資格者の配置が推奨されるが、救急救命士の資格は必要ないのか。

10月6日に開催される、AEDの体験とは、どの程度の事か。

【回答】関係機関と詳細を詰めている所です。決まり次第回答させて頂く。
AED は民間人が使用出来る救命器具ですが、「資格」と言う物はありません。
但し、消防署で開催している、「救命講習」を受講する事を勧めます。

(6) 地域活性化分科会の活動報告

- ・「あいさつ運動」について

あいさつ運動は地域コミュニケーションの活性化を図り、豊かな生活環境を築くための活動です。毎月第4金曜日の朝、通勤通学路のごみを拾いながら「おはよう」の声かけをしています。

参加して頂ける方は、集合場所にお越し下さい。

7月26日(金)、8月23日(金)・・・天王台駅南口、東我孫子駅：7時～8時

- ・「美空ひばり」映画上映会について

地域コミュニティづくりのための映画上映会を開催します。

日時：7月21日(日) 13:30～15:30

場所：近隣センターこもれび多目的ホール

定員：100名(先着順)

- ・天王台地区で利用できる「ごみ出し支援」について(有償事業)

天王台南地区地域会議の協力の基、天王台地区社協では、高齢者の「ごみ出し支援」を推進しています。

2022年秋に事業を開始して以来、利用会員10名(延べ15名)、協力会員24名の実績です。

支え上手であると同時に支えられ上手になる事で「お互いに支えあうことのできる活動」をコンセプトとし、ささえられる利用会員と支える協力会員の「お互い様」の関係を保ちたいと考え、有償活動としています。

以上を持ちまして閉会

議事録作成：地域活性化分科会